

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年9月2日(2021.9.2)

【公開番号】特開2020-151359(P2020-151359A)

【公開日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2020-039

【出願番号】特願2019-55142(P2019-55142)

【国際特許分類】

A 6 1 B 10/00 (2006.01)

A 6 1 B 3/113 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 10/00 H

A 6 1 B 3/113

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月20日(2021.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示部と、

被験者の注視点の位置を検出する注視点検出部と、

主対象物及び副対象物を含む評価用画像と、前記主対象物を注視するように前記被験者に明示的に指示する画像である指示情報とを前記表示部に表示させた後に前記指示情報のみ非表示とする表示制御部と、

前記主対象物及び前記副対象物に対応した判定領域を設定する領域設定部と、

前記指示情報を非表示とした後に、検出された前記注視点の位置に基づいて、前記注視点が前記判定領域に存在するかを判定する判定部と、

前記判定部の判定結果に基づいて、前記注視点が一の判定領域から他の判定領域に移動する移動回数を算出する演算部と、

前記移動回数に基づいて、前記被験者の評価データを求める評価部と

を備える評価装置。

【請求項2】

前記表示制御部は、前記主対象物の表示形態を変化させない状態で前記副対象物の表示形態を変化させて表示する

請求項1に記載の表示装置。

【請求項3】

前記表示制御部は、前記指示情報を表示する際、前記主対象物以外の領域を暗くなるように表示する

請求項1または請求項2に記載の評価装置。

【請求項4】

被験者の注視点の位置を検出することと、

主対象物及び副対象物を含む評価用画像と、前記主対象物を注視するように前記被験者に明示的に指示する画像である指示情報とを前記表示部に表示させた後に前記指示情報のみ非表示とすることと、

前記主対象物及び前記副対象物に対応した判定領域を設定することと、

前記指示情報を非表示とした後に、検出された前記注視点の位置に基づいて、前記注視点が前記判定領域に存在するかを判定することと、

判定結果に基づいて、前記注視点が一の判定領域から他の判定領域に移動する移動回数を算出することと、

前記移動回数に基づいて、前記被験者の評価データを求めることと  
を含む評価方法。

**【請求項 5】**

被験者の注視点の位置を検出する処理と、

主対象物及び副対象物を含む評価用画像と、前記主対象物を注視するように前記被験者に明示的に指示する画像である指示情報とを前記表示部に表示させた後に前記指示情報のみ非表示とする処理と、

前記主対象物に対応した判定領域と、前記副対象物に対応した判定領域とを設定する処理と、

前記指示情報を非表示とした後に、検出された前記注視点の位置に基づいて、前記注視点が前記判定領域に存在するかを判定する処理と、

判定結果に基づいて、前記注視点が一の判定領域から他の判定領域に移動する移動回数を算出する処理と、

前記移動回数に基づいて、前記被験者の評価データを求める処理と  
をコンピュータに実行させる評価プログラム。